

## 鎌倉五山を訪ねて(第二位) 円覚寺

ここは円覚寺総門前









総門



瑞鹿山(ずいろくさん)の扁額





正面遠方が三門



# 円覚寺

## 境内配置図







## 山門

天明年間、中興の誠拙禪師が再建。「円覚興聖  
禪寺」は伏見天皇の勅額。

## 仏殿

大光明宝殿ともいう。大正十二年の大地震で倒壊後  
昭和三十九年三月再建。唐様禅宗様式の鉄筋コンク  
リート造り。本尊は宝冠釈迦如来。禅宗様式  
七堂伽藍の中心の建物で奈良の古寺の金堂に  
あたる。

## 方丈（ほうじょう）

禅林の住持の居間をいう。維摩居士の居室が  
方一丈であったことに由る。今は主に檀信徒教化  
の場に用いられる。昭和四年竣工。

## 国宝 舍利殿（しゃりてん）

源実朝公が宋国より拜請した仏牙舍利を奉安  
したお堂。弘安八年（二八五）北条貞時公が創建。  
日本に残る唐様建造物の中、最も代表的な美しい  
建物。



## 開山堂

舍利殿の背後にあり、開山国師の木像を奉安す。木像及び須弥壇は重要文化財

## 開基廟

仏日庵境内にあり、開基北条時宗公の尊像を安置す。北条家歴代の祠堂でもある。

## 白鹿洞（はくろくどう）

当寺落成慶讃の日国師の法話を聞かためこの洞中から一群の白鹿が現われたという。

この奇瑞により山子を瑞鹿山と号することになった。

## 居士林

禪を志す在家の人の坐禅道場。もと牛込にあった柳生流の剣道の道場であったものを昭和三年に寄進され移築した。

## 国宝洪鐘

正安三年、北条貞時が二千五百人の善男善女、当山二百五十人の僧衆の合力により鑄造。巨大なること関東第一。江の島の弁天堂の助力により鑄造が円成したとして、側の弁天堂にその尊像を祀る

十王堂(桂昌庵)





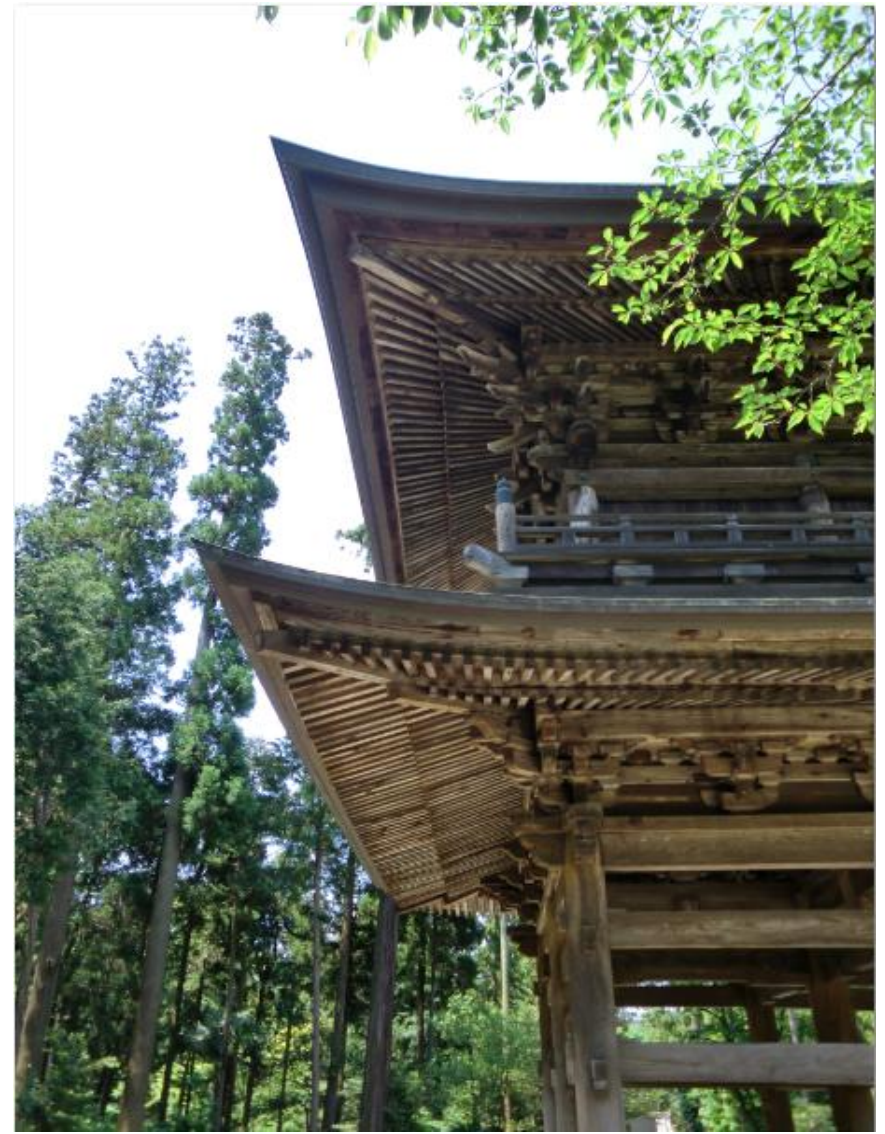
三門/天明三年(1783年)再建



上層屋根は扇垂木



















詰組が目を引く













礎石と露盤のアップ









仏殿/昭和39年再建/RC造





禅宗様をそれなりに踏襲しているようだ/1573年の仏殿指図をもとに建設したという



選佛場/1699年建立





居士林/もと牛込にあった柳生流の剣道場を昭和3年に柳生徹心居士より寄進され移築したもの









さらに登り坂









妙香池



# 妙香池

みょうこうち

Myōkōchi

総門前の白鷺池と並び、円覚寺創建当初から知られた放生池である。建武二年(1335)頃の円覚寺境内絵図にすでに見られる。今回江戸時代初期の絵図に基づき、自然風の姿に戻し「虎頭岩」と呼ばれる岸の露出岩盤を景観の中心として復元した。

平成13年3月

文化庁  
大本山 円覚寺



表札に「虎頭岩」とある





ここを左手に行くと舍利殿がある/まっすぐ行くと北条時宗公霊廟に至る







正面前方に舍利殿があるのだが











# 舍利殿（昭堂）

源実朝が中国能仁寺より請来した  
佛舍利（釈尊の遺骨）を奉安する  
お堂である。

建物は唐様建築の典型として国宝に  
指定されている。

舍利殿の後方には、開山堂や  
開山塔があり全域は修行僧の専門  
道場で禅堂を中心に厳しい修行が  
行なわれている。

SARIDEN National Treasure

派  
専  
門  
道  
場





正面遠方が国宝舍利殿/公開日ではないので中には入れないのが残念





仏日庵





石柱には「贈従一位北條時宗公御廟所」とある



仏日庵境内の開基廟





続燈庵





黄梅庵













大方丈門の唐門/この中に百観音がある



















百観音霊場























鎌倉市指定天然記念物「ビヤクシン」



正面がビャクシン





こんなものもあった





ここから国宝「洪鐘(おおがね)」へ進む









国宝の洪鐘/1301年鑄造







弁天堂





# 弁天堂

bentendō

弁財天を祀る。洪鐘鑄造の折、  
江の島弁財天の加護によって円成  
したと伝えられることを由来とする。  
鐘の完成は正安3年(1321)8月7日、  
爾来61年目ごとに3日間弁財天像を  
開帳して洪鐘祭を行い、今日まで  
続いている。

平成13年10月

文化庁  
大本山 円覚寺







# 円覚寺 弁天堂

enkakuji

bentendo

執権北条貞時(時宗の子)が7日7夜江の島弁才天に参籠し天下泰平、万民和楽を祈り霊夢を感じて大鐘を铸造(正安3年、1301年)し、当山に奉納した。あわせて弁天堂を建立し、弁才天を祀り当山の鎮守とした。以来霊験あらたかにして祈願すれば必ず感応を蒙むといわれて来た。又、この境地は眺望絶佳にして遠く富士山をも望むことが出来、多くの人々より称赞されてきた。

因に当弁才天の祭礼は11月28日である。又、60年毎の己の年に大祭を行い、江の島弁才天と当山との間で盛大にとり行なわれる。

平成14年2月

大本山 円覚寺



ここから見る北鎌倉の風景



参考ホームページ

<http://www.engakuji.or.jp/>

[http://www.tesshow.jp/kanagawa/kamakura/temple\\_engaku\\_engaku.html](http://www.tesshow.jp/kanagawa/kamakura/temple_engaku_engaku.html)

<http://rover.seesaa.net/article/10354401.html>

<http://www.albsasa.com/sub1/sub106037.html>



インターネットより